

Good News

■小平特別支援学校武蔵分教室「デフリンピック観戦と交流」(特別支援教育)

本校武蔵分教室は、国立精神・神経医療研究センター内にあります。同病院や多摩北部地域の病院に入院している児童・生徒の学習機会を確保するため、病院内教室等で授業を行っています。今回は児童・生徒がタブレット端末を使い、「東京2025デフリンピック」を遠隔で観戦・交流する機会をいただきました。

今回は分身ロボット「OriHime (オリヒメ)」を活用しました。カメラやスピーカーを搭載したロボットで顔や手を動かしたり、走ったりといった動作のほか、会話をすることもできます。タブレット端末からインターネット経由でオリヒメに接続すると、目の位置にあるカメラを通して競技場の様子を見ることができました。



【教室で観戦する生徒】



【ケアを受けながら見学】



【交流を楽しむ様子】

子供たちは実態に応じて、教室や病室のベッド上から、アスリートたちが繰り広げる陸上競技を観戦することができました。また、出場した選手やスタンドで見学している他校の小学生と交流しました。たくさんの児童から画面越しに手を振られると、手元のスイッチでオリヒメを操作し手を振り返っていました。さらに、「一緒にデフリンピックを楽しもうね」「入院生活がんばってね」などの言葉も掛けてもらい、温かみのある時間となりました。競技を見学するだけでなく、同世代の子供たちと交流できた時間は、かけがえのない嬉しい思い出になったようです。

このような児童・生徒にとって、本物を見ることや他者と接することの良さに気付いたり、自分の可能性を感じたりする契機となるよう取り組みを進めていきます。

(主任教諭・外岡 慶太)

西部支所・支所の配信済みのGood Newsは、以下の掲示板から御覧いただけます。

西部支所【[R7_西部支所_Good News](#)】【[R6](#)】【[R5](#)】

西部支所【[R7_西部支所_Good News](#)】【[R6](#)】【[R5](#)】

西部支所・支所【[R5_特集号](#)】



西部学校経営支援センターでは、精選した7つのカテゴリーで記事を配信し、過去の記事をTeamsで共有しています。たくさんの記事をお待ちしています。

【特別支援教育】【デジタル機器の活用】【学校間交流】【地域連携】

【探究学習・観点別評価等】【募集対策】【安全(交通・防犯・防災)】